

## 来年度の中国研究部 希望調査について

平成30年度は、昨年度実施されました、「第46回 全日本中学校国語教育研究協議会岐阜大会」ならびに「第22回 岐阜県中学校国語科研究部会岐阜地区大会」までの研究を『広げ』『深める』をキーワードに活動を行って参りました。

例えば、8月20日に岐阜市教育研究所で行われた「夏季ゼミナール」では、昨年度の全国大会授業者の方による、成果と課題の確認・本年度の研究部長による研究の方向の提案・本年度研究部員の方による新しい研究構想を受けての実践提案などを行い、昨年度までの研究を『広げ』『深める』方向性を確認しあいました。

また、「岐阜県中国研だからこそできる情報共有」を合言葉に、指導案・黒板写真の実践資料を中国研ホームページで閲覧可能にすることで、よりよい実践を追究し、さらに精度を高めることができるようなインフラを築きました。先生には、その実践資料をご提供・検討して頂くなど、多岐にわたってお力をお借りしました。

そこで、もし可能であれば来年度以降も研究部員として、お力をお貸し頂ければと考えております。

もちろん任意団体のため、無理にはお願ひできないことも承知しておりますが、是非研究部へのご協力を賜りたいと考えております。

所属部会につきましても、先生のご希望を第一とし、希望の部会でお力をお貸し頂ければと考えております。

下欄に先生のご希望を教えてください、来年度に引き継いでまいりたいと考えております。

また、4月は異動の時期となり、校種間の異動もありうることも重々承知ではございますが、来年度以降のスムーズな動き出しのため、この希望調査を、3月11日(月)までに、現所属部長までお渡しいただけますよう、よろしくお願ひいたします。

なお、送付先については、本日の研究部会にてご確認くださいませよう、よろしくお願ひいたします。

### 来年度以降の所属部会に関する希望調査

現  部会  中学校 お名前

① 来年度以降、「話す・聞く」「書く」「読む」「言語事項」の4部会いずれかの部会の部員として、お力をお貸し頂くことは可能ですか？(いずれかに○を囲んで下さい)

校種間の異動がなければ可能

本年度を区切りとして、来年度は希望しない

② ①で「校種間の異動がなければ可能」とお答えいただいた先生にお伺いをします。  
「話す・聞く」「書く」「読む」「言語事項」の4部会のうち、どの部会を希望されますか？(いずれかに○を囲んで下さい)

話す・聞く      書く      読む      言語文化

③ 今後中国研が連絡を取らせていただくにあたって、連絡先をお伺いしたいです。  
現在の勤務先だけですと、年度当初にご異動があった際に連絡を取らせていただくのが難しいため、  
差支えなければ、先生の携帯番号を教えてください。

勤務校の電話番号

携帯番号

派遣依頼等を送付させて頂く際のメールアドレス

@